

## 令和 8 年度 第 1 回富士市建設産業活性化協議会

日時：令和 8 年 6 月 9 日（火）午前 10 時 30 分から  
場所：富士市役所 消防防災庁舎 3 階 災害対策本部室

### 次 第

- 1 挨拶
- 2 規約の改正について
- 3 今年度の取組について
- 4 意見交換
- 5 閉会

---

資料 1	次第
資料 2	出席者名簿
資料 3	座席表
資料 4	規約（案）
資料 5	説明資料
資料 6	ワーキンググループメンバー一覧



# 令和8年度 第1回富士市建設産業活性化協議会 令和8年6月9日（火）



～ ふじしをつくる 未来をまもる ～  
富士市建設産業活性化協議会



## 富士市建設産業活性化協議会とは



### ● 協議会の目的

富士市建設産業活性化協議会は、建設産業が抱えるさまざまな課題の解決を図るため、建設産業と富士市が連携し、「働き方改革」「経営基盤の強化」「生産性の向上」「担い手の確保」「安全・安心の確保」の推進を目的として設置された協議組織です。

建設産業は、道路、橋梁、上下水道などの社会インフラの整備を担うとともに、日常的な維持管理を行うほか、災害時には極めて厳しい状況の中で最前線に立ち、市民の安全・安心の確保に尽力するなど、「社会資本の担い手」であり「地域の守り手」として欠かすことのできない産業です。

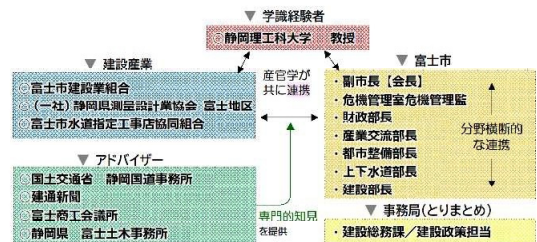
しかしながら、建設産業では、全産業の中でも就業者の高齢化が著しく進行しており、近い将来、大量の離職が見込まれるなど、担い手不足が深刻な課題となっています。こうした状況を踏まえ、建設産業の持続的な発展と地域社会の維持・発展に向け、関係者が一体となって課題解決に取り組むことを目的としています。

### これまでの主な活動実績

- 令和5年度：ICT活用の推進、就職PR、道路啓開訓練ほか
- 令和6年度：アンケート調査、PR活動、出前講座、道路啓開訓練ほか
- 令和7年度：情報共有システム要領改訂・イベント出展・現場見学会ほか

### ● 協議会の体制

建設産業、富士市、学識経験者、国、県、マスメディア、経済など、さまざまな分野が構成員となり、産官学が連携し課題に取り組んでいる。



### ● 協議会の取組

協議会の下部組織として、ワーキンググループ（以下WG）を設置し、課題解決に取り組んでいる。



## 本日説明すること

### 1 今年度の取組

### 2 今後のスケジュール



3

### 1 今年度の取組（働き方改革WGと生産性向上WGの統合）

#### 富士市建設産業活性化協議会

働き方改革WG

生産性向上WG

広報WG

防災WG

- ▶ 生産性が向上することは、働き方の改革に繋がるものであり、これまで3年間の活動を通して、両WGの役割や取組が非常に近いものとなっている
- ▶ この分野に更に注力するため、1つにまとめて検討していく方が、より効果的、効率的に取組が進む

WGを統合(R8～)

働き方未来戦略WG

4

## 働き方未来戦略ワーキング

### ～基本方針～

- 働き方改革を推進するためには、請負契約制度の改善が大きく寄与するため、まとめて議論
- 富士市にマッチした生産性向上の取組について、調査、研究を進めていく。
- 地元のDX関連企業との連携も検討していく。
- DXは人手不足を補填するためのツールであるということも考慮する。

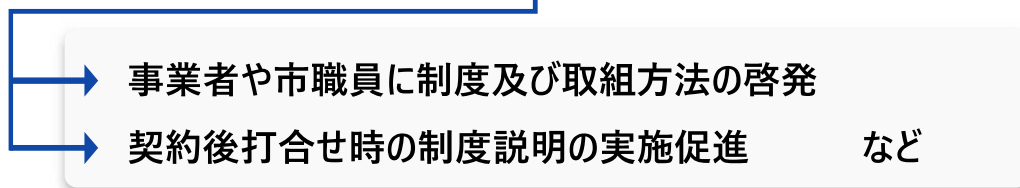
### ～今年度の取組～

- ウィークリースタンスの周知活動
- 検査日や検査場所を柔軟に選択できる体制の構築
- ワークライフバランスの満足度向上に向けた職場環境の改善
- 情報共有システムの利用拡大
- ICT活用工事に関する基準の検討
- CAD設計図面の方針・基準の検討
- 検査方法の検討（室内での書類検査の推進、遠隔臨場など）
- 来庁機会の削減取組（電子契約の検討）



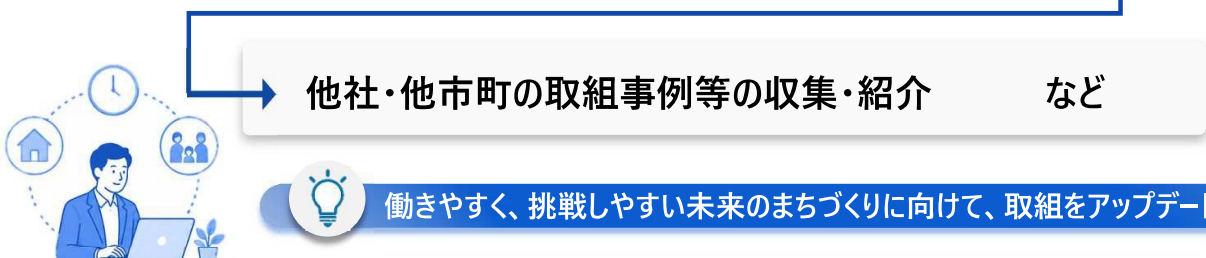
## 1 ウィークリースタンスの周知活動

**昨年度までの課題** ▶▶▶ 制度の意識付けが不十分



## 2 ワークライフバランスの満足度向上に向けた職場環境の改善

**昨年度までの課題** ▶▶▶ アンケート調査の結果等から職場環境の改善が必要



# 1 今年度の取組（働き方未来戦略WG事務局からの報告）

## 3 情報共有システムの利用拡大

- 情報共有システムの稼働率（500万以上の建設工事）

令和4年度： 27件／256件 10.5%

令和5年度： 44件／243件 18.1%

令和6年度： 50件／222件 22.5%

★2,000万以上の建設工事を原則活用

令和7年度： 124件／217件 **57.1%** > 計画目標40%

計画目標

令和8年度： 50%⇒**60%** 10%UP

目標達成にや★



- 建設関連業務委託の利用拡大⇒令和8年4月改定



## 4 遠隔臨場の試行

- 遠隔臨場試行要領⇒令和7年10月施行

令和7年度実績： 2件（下水道、道路）

工場検査： 2回

段階確認： 1回

- 工場出張の人員削減
- 移動時間削減による生産性向上



現場（工場）



庁内

7

# 1 今年度の取組（働き方未来戦略WG事務局からのご報告）



令和8年4月～

入札契約制度に関する今年度の変更点(報告)



入札

- ✓ 入札参加における選定基準について

→ 指名競争入札の基準額を **500万円** から **1,000万円** に引き上げ、指名基準数についても見直しを行った。

- ✓ 格付等級における選定基準について

→ 土木一式・建築一式・管・電気工事において格付等級による選定基準額を引き上げた。



設計

- ✓ 熱中症対策に資する現場管理費の補正について

→ 工事施工期間内に真夏日がある場合に、施工期間における真夏日率を算出し、

補正值 **1.2%** に乗じて現場管理費率に加算する。



総合評価

- ✓ 評価項目の見直しについて

→ 災害対応に関する実動訓練の活動実績の有無

→ 災害時等における緊急時の対応実績の有無

→ はぐくむF U J I オフィシャルサポーター認定制度（こども未来課）への登録の有無

※いずれも1点の加点



# 1 今年度の取組

## 広報ワーキング

### ～基本方針～

- 小学生及びその保護者へ向けたPRを強化する
- 出前講座を積極的に展開し、教育機関との交流や協力を深めていく
- 建設業界との更なる連携を進める。

### ～今年度の取組～

- PRグッズの更新
- イベント参加（年3回程度）
- 出前講座の実施（年2回程度）
- 11月18日土木の日SNSアクションへの参加及びPR
- 小中学生を対象としたPR動画の作成
- 保護者を対象としたInstagramへの投稿及びフォロワー獲得



# 1 今年度の取組（広報ワーキング事務局からの報告）

R8 4/19（日）  
富士山こどもの国 建機まつり 入場者数3,007人



ミニフォークリフト体験者数  
⇒82人  
AM・PMともに開始5分で整理券終了!!



富士市制施行60周年記念キティちゃん和  
さもにゃんの塗り絵を配布



富士市は、こして60歳！  
「ハローキティ」と富士市の誕生日は、11月1日と同じなんだよ。  
みんなも、いっしょにお祝いしよう！！



富士市建設産業活性化協議会



貴社みなさんの身近にある建設産業の取組み！  
貴社の成長を促すため、建設の現場の現場へ直接働きかけ、  
日々、暮らしの安全を守っています！  
富士市建設産業活性化協議会では、「貴社の仕事を「知ってもらう」を、Instagram  
やYouTube でほかほか早く紹介しています。  
「知らなくとも」の懸念もありません！是非チェックしてみてください！！

YouTube Instagram

フォローもいいねも  
よろしくお願いします！  
@fuji\_city\_official

～ふじしをつくる みらいをまもる～  
富士市建設産業活性化協議会

# 1 今年度の取組（広報ワーキング事務局からの報告）

## キッズジョブへの参加

今年度も継続して、建設業組合、水道組合、富士市からブース出展予定

### キッズジョブとは

- 子ども達の職業観のきっかけづくりをすることを目的とし、様々な職業体験を通し、将来どんな仕事をしたいかを考えてもらい、また、学校で学ぶことと社会の仕事との関連、今しなければいけないことなどを理解してもらおうイベント
- 開催日時：令和8年8月22日(土)・23日(日)
- 開催場所：ふじさんめっせ
- 来場者数：令和7年度実績 約5,000人（2日間）  
フォークリフト体験者数120人



11

## 富士市水道指定工事店協同組合 60周年事業 フジウォーターワーククエストの開催



# 1 今年度の取組（広報ワーキング事務局からのお願い）

## 出前講座及びPR動画の撮影に協力いただける会社を募集します

- 富士市と民間会社が連携して出前講座を実施予定
- 対象は小学校高学年

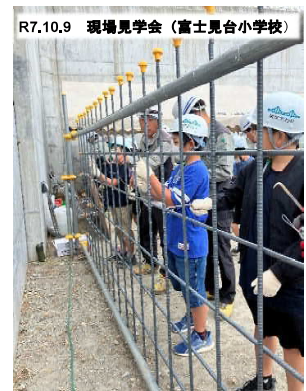
→出前講座で体験ブースの提供にご協力をいただきたいです。



R7.10.24 出前講座（元吉原小学校）



R7.10.9 現場見学会（富士見台小学校）



R7.10.9 現場見学会（富士見台小学校）

- 子どもや保護者にとって身近な市内工事現場（学校、通学路、公園等）を紹介することで建設業に興味・関心をもってもらうとともに、工事が安全な暮らしにつながっていることを示し、建設業のイメージアップを図る
- YouTube、Instagramで配信予定

→富士市内の工事現場で撮影にご協力をいただきたいです。

R8.4.21投稿 富士川緑地整備  
サッカーじょうをつくる



STAGE  
つちをたいらにならす

R7.11.6投稿 測量のお仕事



まちの“あの人”  
何してる？

## 防災ワーキング

### ～基本方針～

- 災害時における対応力を強化する。
- 民間、国、県、市の連携を強化する。

### ～今年度の取組～

- 官民が連携した道路啓開訓練の継続実施  
⇒11月18日に富士川左岸緑地公園駐車場にて実施予定  
⇒マニュアルに基づき、実効性を確認  
⇒警察、電気業者等の参加も検討
- 現実に即した防災体制検討の継続  
⇒新しい通信手段（携帯端末）による訓練の実施  
⇒災害協定内容の見直し  
⇒効率的な被害調査方法の検討  
（土木地区班の配備検討）



## 令和8年度 道路啓開訓練

### 1 実施日時・場所等

- ・日時…令和8年11月18日（水）『土木の日』  
14:00～16:00
- ・場所…富士川左岸緑地公園駐車場



### 2 実施概要

災害対応力の強化を図るため、各機関の復旧活動を相互に連携した複合型の訓練を実施予定

#### 各機関の訓練内容

- ・建設業組合による迅速な道路啓開
- ・水道組合による配管応急補修
- ・警察による交通規制と安全確保
- ・消防による人命救助
- ・電気事業者による危険箇所対応など





## 建設産業活性化計画の策定について



### 基本方針

- 協議会活動の継続性を目的として、わかりやすく整理する。
- 各WGの取組について、建設業界・行政間での情報共有及び共通認識の形成を図る。



### R7 取組内容

- 将来ビジョン・取組体系・ロードマップなどを検討し、計画骨子を作成した。



### R8 取組内容

- 各ワーキングの取組項目を集約し、検討スケジュールを盛り込んだ計画を策定する。
  - 取組項目に対して、決定していく内容、取組目標、スケジュールを明確にする。
- WGの各リーダーや各団体事務局が集まり、それぞれの課題を共有し合う場を設ける。

## ～取組に向けての共通事項～

- 各WGメンバーは市職員と建設業界参加者と同等数とする。  
⇒ 富士市建設業組合3名（ただし、防災WGは5名）、富士市水道指定工事店協同組合1名、一般社団法人静岡県測量設計業協会1名、市職員5名で構成する。  
⇒ 各ワーキンググループには、市関係部署の職員がサポートメンバーとして参加。
- 建設産業活性化計画を策定する。  
⇒ 各取組について、建設業界・行政間での情報共有及び共通認識の形成を図る。
- 富士市における建設DX（新技術）の推進、技術職員のスキルアップ、契約や工事に関する情報を収集・発信していくことなどを担う新部署の設置については、引き続き庁内で検討していく。



# 本日説明すること

## 1 今年度の取組

## 2 今後のスケジュール



## 2 今後のスケジュール

